



赤松学舎 世田谷区立松沢中学校

# 松中展望

本校の精神「真実に生きよう」

<教育目標>

- ・心豊かに生きる
- ・たくましく生きる
- ・自ら学ぶ力を伸ばす

令和6年度 第1号 発行日 4月15日

## 時間・自分・他人・言葉を大切に！

校長 大塚 洋一

新年を迎えるのと同じくらい重要な「始まり」の意味をもつ新年度。いよいよ令和6年度が始まりました。つい2週間前までは1・2年生だった生徒の皆さんも、それぞれ2・3年生に進級し、新たな目標、決意をもって始業式を迎えたことでしょう。そして、9日(火)の入学式では132名の新入生を迎えました。期待の気持ちをもちつつも不安もたくさんの1年生。上級生が優しく教えてくれたり、行動・態度で見本を示してくれるので見習っていきましょう。

さて、始業式で、2・3年生に次のような話をしました。覚えていますか？1年生には話をしていないので読んでください。

「一年前、同じように新年度の始まりに、■年生になったんだから『今年は〇〇を頑張るぞ』とか『□□ができるよう努力する』など目標を掲げ取り組んだと思います。どれくらい達成できましたか？もちろん達成できた人はたくさんいると思いますが、でも達成できなかった人も多くいたのではないのでしょうか。その理由としては、時間を有効に使えなかったことがまず大きなことだと思います。終わってみると一年はあっという間に過ぎてしまいます。

そこで、今年(こそ)はあっという間に終わってしまったということがないように、時間を大切にしてください。時間を大切にすることは、自分を大切にすることにつながります。そして、相手も大切にしてください。自分の周りには様々な考え方、感じ方をする人がいます。もちろん健康の人もいれば、障害がある人もいます。いろんな人たちと生きているこの社会です。お互いさまで生きている社会ですので、他人(周りの人)を大切にしてほしいです。そのための一つとして、言葉を大切にしてください。言葉は、人を傷つけることもあれば、助けたり、気持ちを温かくしたりすることができるものです。(今の時代は、口から発する言葉だけでなく、SNS上の言葉や表現、内容にも気をつけなければいけないと思います。)

ぜひこの一年間、時間、自分、他人(周りの人)、そして言葉を大切にしてください。

この4つのことを大切にしながら、様々なことに挑戦する松沢中生、挑戦を通して経験から学ぶ松沢中生であってほしいと思います。1年間頑張りましょう！

### 《保護者・地域の皆様へ》

遅咲き桜がようやく満開となったかと思ったら、強い風雨に見舞われ散ったところもありますが、暖かい日が多くなり躍動する春の季節を迎えました。新入生132名を迎え、全校生徒数345名、学級数11学級で令和6年度をスタートすることができました。これまでご尽力いただいた教職員が残念ながら転出となりましたが、新たに松沢中の一員となるスタッフを迎え、新「チーム松沢中」として気持ち新たに頑張ってみます。

今年度も保護者の皆様、地域の皆様にご支援いただきながら生徒の成長のため邁進する所存です。どうぞ昨年度までと同様、本校の教育活動にご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。